

プレスリリース

平成 1 3 年度農林水産関係補正予算案の概要について

平成 1 3 年 1 1 月 7 日

農 林 水 産 省

今般、平成 1 3 年度農林水産関係補正予算案についてとりまとめられましたので、お知らせします。

【問い合わせ先】

農林水産省大臣官房予算課 牧元（2243） 川合（2222）

高山（2229）

（直通 03-3591-2059）

13年度農林水産関係補正予算について

平成13年11月
農 林 水 産 省

総 額 1,468億円

1. 雇用・中小企業に係るセーフティーネットの充実 189億円

(1) 農林水産セクターにおける雇用創出 18億円

森林整備を通じた雇用促進事業の展開 15億円

- ・ 森林の整備と就業の促進を目指した、林業就業希望者を対象とした事前研修、OJT研修（実践研修）を兼ねた短期雇用の推進等
 〔 * OJT研修を兼ねた短期雇用については、厚生労働省と林野庁が連携しつつ、森林組合等の指導の下に「緊急地域雇用創出特別交付金」を活用して実施 〕

農業、水産業における就業・雇用の促進 4億円

- ・ 就農及び農業法人における就業の促進を図るための情報提供、研修等を実施するとともに、漁業就業希望者の受け入れのための研修体制を整備

(2) 農林水産業の構造改革の推進、経営革新の支援 171億円

セーフガード対象品目等の構造改革の推進 107億円

- ・ セーフガード対象品目等の構造改革・経営革新を緊急に進めるため、生産・加工・流通の改善、需要拡大等に必要な共同利用機械・施設の整備等の推進

水産業の再編・整備 25億円

- ・ 漁業者が自主的に行う減船に対し支援を行い、水産業の生産構造の再編・整備を推進

農林水産業に係るセーフティーネットの充実 38億円

- ・ 農林漁業信用保証基盤の強化・充実による、経営改善に取り組む農林漁業者等への資金融通の円滑化

2. 構造改革を加速するために特に緊急性の高い施策	97億円
---------------------------	------

- (1) 農林水産分野における電子政府の実現 22億円
 - ・ 動物検疫、品種登録に係る手続等のIT化
- (2) 有機性廃棄物のリサイクル施設の整備等の推進 29億円
 - ・ 家畜排せつ物、生ゴミ・食品加工残さ等の食品廃棄物のたい肥化
 - ・ 飼料化施設の整備を図るとともに、木材産業から発生する樹皮、端材や建設発生木材等の木質バイオマス資源としての有効利用を促進
- (3) 地域経済再生のための地域科学技術振興 44億円
イネゲノム研究等の推進 25億円
 - ・ 作物・食品研究の基礎となるイネゲノム研究等の促進

有明海再生対策 19億円

 - ・ 有明海の再生を図るため、ノリの品種改良や赤潮発生状況の把握手法の確立、覆砂、干潟の造成等を実施
- (4) 農林水産関係のPFIの推進 1億円
 - ・ 卸売市場や漁港関連施設におけるPFIの導入を促進するため、地方公共団体における調査等の取組を支援

3. 大豆の生産拡大等に伴う措置	290億円
------------------	-------

- (1) 水田農業経営確立助成等補助金 91億円
 - ・ 助成金交付対象水田面積の増加に伴う措置
- (2) 大豆生産者団体等交付金 28億円
 - ・ 交付金の交付対象数量の増加に伴う措置
- (3) 大豆作経営安定資金等補助金 1億円
 - ・ 補助金交付対象数量の増加等に伴う措置
- (4) 食糧管理特別会計へ繰入 170億円
 - ・ 国内米の売却数量の減少等に伴う食管特会の損益悪化に対応し、同会計の円滑な運営に必要な措置

4．農林水産関係災害復旧等

6 2 5 億円

- ・ 頻発する台風、豪雨等の被害に対応し、災害復旧事業等を早期に実施

5．さけ・ます漁業協力事業費補助金

3 億円

- ・ 日口漁業交渉で合意されたロシアへの協力の一環として実施する施設整備等に必要な経費を支援

6．牛海綿状脳症（B S E）対策

2 6 5 億円

- （ 1 ）我が国における B S E の清浄化 4 3 億円
 - ・ B S E の監視体制(サーベイランス)を強化するとともに、牛の個体識別システムの構築によりトレーサビリティ・システムを確立
- （ 2 ）B S E 新検査体制に対応した食肉処理体制の整備 1 0 億円
 - ・ 食肉センター等における可食内臓等の区分管理、特定危険部位(S R M)の焼却処理の促進
- （ 3 ）畜産副産物等の適切処理の推進 2 1 2 億円
 - ・ 豚・鶏由来原料を分別処理できるレンダリング施設等を整備するとともに、へい死牛の適切な焼却処理を推進